

どうする？これからの生活・仕事

新型コロナウイルスに関するアンケート

市民の皆さんにお願いしているアンケートは前号に一部を掲載しましたが、その後も続々返信があり、すでに1000を超えています。今号では引き続きアンケートに寄せられた皆さんの声をお知らせします。

仕事・暮らしへの影響

- ・収入が減った10名
- ・仕事がなくなった10名
- ・ストレスフルになり、家族内のいざこざも増えている

県外にいる高齢の親のところに行けない

医療に望むこと

- ・ワクチンや治療薬の早期開発
- ・PCR検査を速やかに受けられる体制づくり
- ・医療体制の整備

自由記述

- ・アベノマスクいらない
- ・軍事費をコロナ対策に回すべき
- ・弱体化させてきた保健所の再整備を
- ・不安がある人は全員PCR検査を受けられるくらいの準備がないと、終息しない

のでは

仕事への影響の大きさは、予想以上で衝撃を受けました。医療に望むことは8〜9割の方が上記の3つに丸をしており、不安の原因を示しているを受け止めました。今後も市民の皆さんの声を随時お伝えしていきます。



歩道に除草剤はやめて！

昨年、県が管轄する宇都宮市内の国道などに、「抑草」のためと称して、除草剤が使われていました。

日本共産党市議員団は、昨年、野村県議とともに県に除草剤の使用を取りやめるよう申し入れしましたが、今年も散布されたようです。

とりわけ、歩道への使用は、子どもやペットへの影響が懸念されます。



宇都宮環状線桑島大橋近辺

無駄づかいじゃないの？

大谷PA併設なら10億円も軽減

視察報告

地域の声を聴いて！

(仮称) 大谷スマートーCについては、地域で反対する声が大きくなっています。共産党市議員団としても陳情に賛成する立場で質問や討論を行ってきました。

4月初旬、小雨が時々降るあいにくの天気でしたが、大谷スマートーCに反対する会のN氏、O氏が案内を買って出てくださいました。

大谷パーキングの活用を！

まずはスマートーCを通そうとしている上り線の場所の確認、反対する会が代替案として意見を挙げていた大谷パーキングの状況を見学しました。その後下り線の予定地など細かに視察させていただきました。

広く市民に知らせよう

現地を視察しての議員団の感想は、「何故地域のみならずが反対しているのに無理やり進めようとしているのか」「大谷パーキングにはちゃんとETC出口にできる場所ま

で造ってあるのに活用できないのか」という疑問が膨らむばかりでした。

大谷PAから計画地までは車で2〜3分の距離です。大谷街道の渋滞や通学路の危険性についても不安が募りました。

まだまだ市民に知られていないこのスマートーC問題を、広く知らせていく活動が大事であると、強く思いました。



ETC出入口、ここに設置できないの？ 大谷PAの緊急車両出入口にて

日本共産党宇都宮市議員団 定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 6月13日(土) 午後2~4時
7月11日(土)

◇会場 宇都宮市総合コミュニティーセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。
秘密厳守します。弁護士が協力します。
8月はお休みです。